

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	NPO法人ウェルフェア 放課後等デイサービスあいの葉		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 19日 ～ R7年 11月 29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○従業員評価実施期間	R7年 11月 19日 ～ R7年 11月 29日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	R7年12 月15 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現場スタッフは、保育士、児童指導員(児発 官の資格取得者2名)と有資格者であり、経 験者が多い。	1人1人の得意の分野を生かしている。(音 楽・身体作り)	スタッフ1人1人の強みを生かし、児童の個 性・特性に応じてグループ分けを行ってい く。
2	スタッフの中には、教育カウンセラーの資 格や不登校対応の経験者がいる。	毎日のミーティング、児童に関する情報交換 を細目におこなっている。	スタッフの日程調整を行い、必要な研修に 参加出来るように引き続き行っていく。
3	職員の視野が広く、研修や情報収集などに 努めている。	毎日のミーティングの中で、活動への取り組 み・内容の振り返りをおこなっている。お 互いに、アドバイスや相談をおこなってい る。	今後も公開療育の視察、他事業者との情報 交換を行い、研修にも参加していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所を周知して頂いても、事業内容を理 解してくださっている地域の方が少ない。	地域の保育園・幼稚園・児童発達支援事業 所に挨拶に伺っている。子ども食堂にも参 加している。	子ども食堂にチラシをおいて頂くようにす る。入り口に子ども向け事業所と分かるよ うに装飾を工夫していく。
2	保護者に対し、活動内容・取り組みを上手 く情報発信出来ていない。	参加日・茶話会を行う。意見・要望を直接 お聞きして、意見交換を行う。	SNSでの発信等を引き続きおこなってい く。参加日も続けていき保護者の方にも、 活動内容・取り組みを理解して頂く。
3	保護者向けの研修や兄弟児支援の取り組み が、実践されていない。	保護者向けの研修を今後は考えていきた い。	情報交換に取り組んでいき、研修を開催し ていけるように努める。